

<対策のポイント>

有効・安全な動物用医薬品等の迅速承認、市場規模が小さい家畜や薬剤耐性対策に必要な動物用医薬品等の開発等を推進します。

<政策目標>

動物用医薬品の迅速な承認審査の推進、家畜の疾病の発生予防や防疫体制の構築及び薬剤耐性対策に必要な動物用医薬品等の安定供給

<事業の内容>

1. 動物用医薬品の承認申請資料に関する国際基準作成の推進

動物用医薬品の承認申請資料に関する国際基準への我が国の実態の反映及び当該基準の新興国への普及啓発活動を推進します。

2. 新技術を活用した動物用医薬品等の開発や基準等の作成

新技術を活用した動物用医薬品等の承認申請に必要な各種試験方法の基準の作成及び承認申請に必要な有効性等を確認する試験などの開発費を支援します。

3. 希少疾病等用動物用医薬品の実用化の促進

市場規模が小さい家畜用の医薬品の開発を促進するため、承認申請に必要な有効性等を確認する試験などの開発費を支援します。

4. 薬剤耐性菌リスク低減のための動物用ワクチン等の実用化の促進

抗菌剤の使用機会を減少させるため、感染症を予防するワクチンや、抗菌剤の代替となる薬剤及び飼料添加物の開発費を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

